

道の駅「クロスウェイなかまち」の概要について

道の駅「クロスウェイなかまち」は、奈良県の広域防災拠点の役割を担う防災道の駅（令和3年6月選定）として、令和5年度末のオープンに向け、奈良県が整備を進めています。



完成イメージ

位置図



施設レイアウト



施設概要

○ 所在地：奈良市中町・石木町

○ 機能

【地域振興機能】

・ 県産農産物等を取り扱う直売所、レストラン、カフェを運営

【公共交通の結節点機能】

・ 路線バスや高速バスが利用できるバスターミナル

【地域観光のゲートウェイ機能】

・ 周辺地域だけでなく中南和地域も含め観光資源等の情報を発信

【防災機能】

- ・ 災害時に備え、非常用発電を完備（72時間発電）
- ・ 災害時に自衛隊等の支援活動が可能な駐車場（約1万㎡）
- ・ 防災倉庫を備えるとともに、全ての建物を耐震化

○ 面積および施設等

- ・ 面積：約3.4ha
- ・ 施設：駐車台数257台（小型車：237台、大型車：20台）
建物4棟
バスターミナル、芝生広場

①



北側（敷地内道路）から建物を望む
（イメージ）

②



東側（駐車場）から建物を望む
（イメージ）